

# フクタニユース



発行  
(株)フクダ  
砕石部

## 祝 岩手県採石工業組合 創立三十周年

十月五日、岩手県採石工業組合創立三十周年記念式典が、東北経済産業局岩手県知事をはじめ関係官庁、業界団体から多数のご来賓をお招きし、ホテルメトロポリタンの盛岡において盛大に開催されました。この一昔といわれ、三十年の歳月は大きく変わりましたが、現代において三十年の苦労が偲ばれます。これからの砕石業界は、跡地処理、緑化環境、資源循環、資源高度利用、品質保証安全対策、公害害対策、流通、人材育成等多くの課題を抱えています。これらの課題に対して統一した理念を持って迅速に対応していくために組合が、果たす役割はますます大きくなることと思えます。役員はますますお、式典において当社新毛恭一に長期勤続従業員表彰が、木村守に登録技術講師功労により感謝状が授与されました。

### 工場見学

十月は、二団体の工場見学がありました。九日は、毎年恒例の岩手採集教室の子供達が二十名、また三十日には安代小学校の先生が父兄同伴で九十四名が来訪しました。皆さど日ごろ見慣れぬ機械を見て驚いていた様子でした。採石業は地場にあつて身近なところで見えては、いろいろな一般社会との接点が少ないと知ることができました。お待ちして来年も是非いらしたください。



安代小学校5年生と父兄の皆さん

### 産廃辞典 編集進む

岩手県産業廃棄物協会では、青年部が中心となつて『岩手産廃辞典』の発行を予定して、現在岩手県の監修を行いました。できながら編集作業を進めており、これから一冊で適正な産廃処理の流れがわかる内容となつており、日常業務に役立つ本となると思っております。発行は来春の予定です。ご期待ください。

### 改正事項 みんなでやりました

※ マニフェスト記載事項の運搬担当者欄に所属会社名を記載することになりました。

※ 廃棄物の運搬車輦には収集運搬車輦であることを明示するステッカーを貼ることが義務づけられました。

### 平成員塚

一般的に貝塚というイメージですが、こちらは後世掘り出した漆喰の原料として再生利用されたもので、それが、一一般廃棄物の『焼却灰』を将来リサイクルできる資源として利用するため、インフラ（平成員塚）として利用をすすめています。



### 部分月蝕

この部分月蝕は、十月十七日の午後八時ごろ、東北地方のほぼ全域で見ることが出来ます。この部分月蝕は、肉眼で見ることが出来ます。秋の気配が感じられた次第です。



実験施設で、現在浸出水の計測等々モニタリングを実施して、管路がゴミも『分別回収』が可能か、利用の可能性があるかを感じました。

先日、八甲田山に紅葉を見に行ってきました。頂上付近に行くにつれて開いた口がぶさがらなくなるような綺麗な光景でした。その中でも、ひと際もみじの紅が目立っていました。日本では、普段「楓」の字が使われていますが、植物学的には、楓を用い類似の葉形をもつ「アウ」の木が「楓」なんだそうです。カエデの名は万葉集に「かえるで」とあることが由来で、葉の形がカエルの手(足)に似ているからといわれています。また、とさかのように紅いことから「鶏冠木」とも書かれました。秋になって葉が紅くなることから紅葉する樹木の中でカエデ類が代表であるのでカエデ属をもみじというようになったとされています。植物分類上ではカエデともみじは区別はされていないようです。

